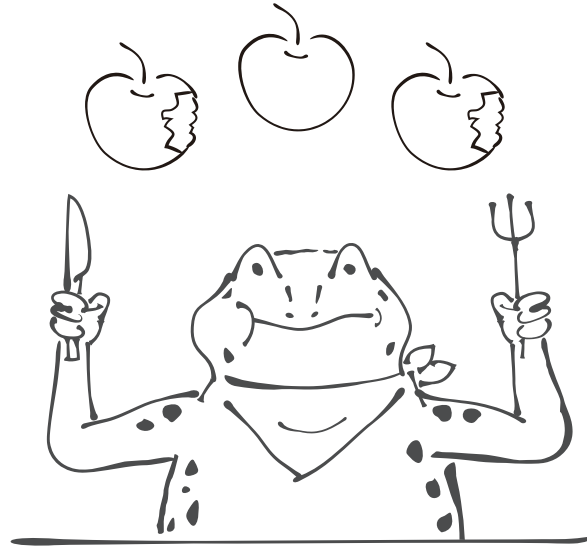


第119回

寺子屋 せんだい



消費者がおいしいと
感じる食べもの
品質を超える価値創造

2018年 **1月23日** 火 18:00～20:00

場所／公益財団法人仙台市産業振興事業団（AER7階） 定員／40名 参加費／1000円

「商品には自信があるのになぜ売れないのだろう？」

「お客様が次に求める商品はなんだろう？」

このように思ったことはありませんか？

今回の寺子屋せんだいでは、消費者の欲するものについて心理学・脳科学的見地から概説します。私たちが食品や嗜好品を口にしたときに生じる感覚は味覚ではないこと、味わいを構成する要素について五感や記憶などの脳の機能面からの説明、消費者が感じるおいしさや何を求めているかなどの消費者像について、わかりやすく解説します。

講師

東北大学大学院 文学研究科心理学研究室 教授

坂井 信之 氏

大阪大学大学院人間科学研究科で学位取得後、日本学術振興会特別研究員、科学技術振興事業団科学技術特別研究員を経て、神戸松蔭女子学院大学人間科学部で家庭科教員・管理栄養士などの養成課程で教鞭を取る。2011年から東北大学文学部に准教授として着任、2017年4月より現職。専門は応用心理学および認知神経科学で、主に消費者の商品評価や消費行動についての研究を行なっている。

お問い合わせ・お申込みは裏面へ→

お申込み方法

当事業団ホームページ（<http://www.siip.city.sendai.jp/>）の申込みフォームからお申込みください。または「第119回寺子屋せんだい申込み」と明記し、氏名・所属団体名・部署（役職）・電話番号・メールアドレスを明記の上、下記宛先までメールかFAXでお申込みください。（様式自由）

寺子屋せんだいとは？

地域企業の技術者に向けたサロン形式セミナーです。各分野の最前線を走る先生方がテーマに沿って分かりやすくお話しします。講演後は講師の先生を交えた交流会を実施します。大学と企業のネットワークづくりに、新たな事業の創出や技術改良のヒントに、お気軽にご参加ください！

技術的なお悩み、ご相談ください

仙台市産業振興事業団では、仙台市地域連携フェローによる御用聞き型企業訪問をはじめ、大学等との連携により、地域企業が抱える技術的な課題の解決を支援しています。お気軽にお問い合わせください。

御用聞き型企業訪問

仙台市地域連携フェローが直接企業を訪問し、専門分野を活かして技術的な相談に応じます。ご相談は、仙台市地域連携フェローの研究室や当事業団でも可能です。

産学連携専門家派遣

仙台市地域連携フェローの専門分野以外の悩み事にも、適した大学教員等を専門家として企業へ派遣しアドバイスいたします。

仙台市地域連携フェローのご紹介

堀切川 一男 | 東北大学大学院工学研究科 教授（トライボロジー： 摩擦・磨耗・潤滑に関する総合科学技術分野）

鈴木 利夫 | 東北学院大学工学部 教授（内燃機関：熱工学の領域から自動車工学等の分野まで）

熊谷 正朗 | 東北学院大学工学部 教授（メカトロニクス、ロボット工学）

毛利 哲 | 宮城大学食産業学群 准教授（食品化学工学、知的財産権）

坂手 勇次 | 東北工業大学ライフデザイン学部 教授（デザインマーケティング）

お問い合わせ

〒980-0021 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER7 F

公益財団法人仙台市産業振興事業団

TEL 022-724-1126 FAX 022-715-8205 Email shinjigyo@siip.city.sendai.jp 担当/浅野・渡邊・玉置

※ お申込でご記入いただいた個人情報につきましては、当該セミナーの受講者名簿の作成および受講または受講後のフォローアンケートに関する連絡のほか公益財団法人仙台市産業振興事業団および仙台市主催の各事業情報提供の目的のみに使用いたします。